

初夏を迎え、雄武町の各所で花植えの活動が始まりました。観光協会は5月末に道の駅の周辺にマリーゴールド、ペチュニア、サルビアを植えて、根が張るまで日々散水しています。私が暮らしている住宅の自治会も6月7日(日)に国道沿いで花植えを行いました。花植えには、皆さん早めに集まり始めていたので、私が参加したときには植え終わるころで、皆さんのやる気をすごく感じました。

花植えや除草作業を行いながら地域の方と話すことができ、このような地域活動を通じて、地域コミュニティや日本の生活に少しずつ馴染んできていることを感じられ嬉しかったです。

雄武町の花壇では、マリーゴールドがいっぱい植えられていますね。私の母国ベトナムでマリーゴールドは「ヴァントー（万寿）」と呼ばれる、長生きの意味があり、また黄色・オレンジ色の爽やかな花なので、テト（お正月）や仏教の祭日に軒先や仏壇に飾る習慣があります。皆さんが旧暦の年末（現在の1月から2月ごろ）にベトナムを訪れるチャンスがあれば、マリーゴールドを販売している姿をあちらこちらで見かけられると思います。

ベトナムでも「植樹祭」と呼ばれる活動があり、学校や団体などが、内庭もしくは、周りに木を植えています。植樹祭は1959年11月にホーチミン主席によって広



地域おこし協力隊
タオ さん



街路の花壇に植えられた
マリーゴールド

Activity Report

地域おこし協力隊 ～活動レポート～

げられ、それから環境保護とホーチミン主席の恩に報いる意味も含め、毎年全国各地から5月にかけて各地方で植樹活動を実施しています。

ホーチミン市の街路樹は、バナバ、コウエンプクなどが多いです。このような木本植物は暑さに強く、年ごとに成長することにも、樹冠が広くなり、木陰が涼しく感じさせるため、よく植えられています。しかし、雨が多い熱帯国なので、木が倒れる事故も発生するので、定期的に観察して、根が弱い木や斜めに傾いている木を囲むように支える対策に取り組む必要があるようです。

雄武町の街路樹には、エゾノコリンゴもありますね。先日、枝が切除されていました。綺麗に咲いていたので実がなるのも楽しみにしていましたが、これも道路交通に支障とならないためや日当たりと風通しを良くするための管理に必要なことですね。

Kids

わんぱくキッズ（若草保育所）～大きくなったら～



Everyone's infirmary

みんなの保健室

食中毒に気をつけましょう！

だんだんと暖かくなり過ごしやすくなってきた一方で、気をつけたいのが食中毒です。食中毒菌を「つけない」「ふやさない」「やっつける」の3つの視点で予防しましょう。

つけない

- ・買った肉や魚は、汁がもれて他の食品につくことを防ぐためにそれぞれ分けて包みましょう。
- ・食品の下準備や調理、食事の前には必ず手を洗いましょう。
- ・タオルやふきんは清潔なものを使いましょう。



ふやさない



- ・食品はすぐに冷蔵庫へ入れましょう。冷蔵庫はパンパンに詰め込まず、7割くらいの使用を心がけましょう。
- ・長時間の室温での放置に気をつけましょう。涼しいと思って玄関や戸棚に置いておくのは危険な季節です。
- ・ゴミはこまめに捨て、ゴミ箱で食中毒菌が増殖するのを防ぎましょう。

やっつける

- ・加熱調理をしましょう。食品の中心部の温度が75℃以上で1分間以上の加熱が目安です。
- ・電子レンジを使うときは、均一に加熱されるよう気をつけましょう。（ターンテーブルを使う・食品を中心に置くなど）
- ・調理器具はよく洗って消毒しましょう。



特にこんな日は注意！

- ・最高気温が28℃以上と予想される場合
- ・前2日間とも最低気温が20℃以上で、湿度が85%以上の場合
- ・前2日間とも平均気温が23℃以上で、湿度が85%以上の場合

食中毒警報の出た日は
注意が必要プチ



新型コロナウイルス感染症予防のための新しい生活様式などにより、テイクアウト・つくり置きなどを行う機会が多くなっていますので、これからの時季はよりいっそう食中毒に注意して、暑い季節をすこやかに過ごしましょう。

関係保健福祉課保健係